

蒸し暑さが増す毎日…

南河内の里山では、チョウチョや蛾の仲間がのんびりと舞っています。

◆写真①・②：ウメエダシャク

◇ちょうど今の時期、街でも、里でもそして山でもこの種とよく似た、チョウのようなガのような生きものが、ヒラヒラ ヒラヒラ…と飛んでいます。

◇この写真は和葛城山系で撮影した「ウメエダシャク」ですが、平地部でも飛んでいますし、飛んでいる姿では区別がつかないほどそっくりな「トンボエダシャク」や「ヒロオビトンボエダシャク」も“ヒラヒラ”飛んでいます。

◆写真③：クロヒカゲ

◇雑木林の中など、暗いところが好きなチョウです。

◇街では殆ど見ることができませんが、南河内の山では、毎回と言えるほど出会うことのできる“レギュラーメンバー”です。

◆写真④：オナガアゲハ（♀）

◇山地の溪流沿いで見かけることがありますが、街で見ることはありませんね。

◇「クロアゲハ」に似ていますが、尾状突起の長さで勝負！…

◆写真⑤：ダイミョウセセリ

◇食草がヤマノイモ科ですので、林縁部の明るいところで見かけることが多いです…

◆写真⑦：ホソオビヒゲナガ

◇葉っぱの上に2匹いましたが、♂の触覚は“びっくりするほど”長いので、写真の個体はいずれも♀なのでしょうね。











